

工場・事業場における先導的な脱炭素化取組推進事業のうち、省CO2型設備更新支援A(標準事業)、B(大規模電化・燃料転換事業)

採択 補助事業区分：設備更新補助事業 A 工場事業場でCO2排出量15%以上削減							
No.	GAJ 受付番号	GAJ事業番号	上段：代表事業者 下段：共同事業者	実施場所	実施場所の所在地	参加形態	事業名
A15-77	A502	1430036	社会福祉法人平尾会	指定介護老人福祉施設ひらお苑	東京都稲城市	単独	高効率EHPマルチエアコン化によるCO2削減事業

5. 実施計画書	51. 脱炭素化計画
511. 脱炭素化計画	

事業者名	社会福祉法人平尾会
工場・事業場名	指定介護老人福祉施設ひらお苑
支援機関名	株式会社イーエムエス

1. 脱炭素化計画（低炭素系統電力への変更による効果を除く）

（単位：t-CO2/年）

対象範囲	エネルギー起源CO2	基準年度	目標年度					
			令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
工場・事業場全体	CO2排出量(対策なし)	754	754	754	754	754	754	
	対策によるCO2削減効果	—	0	115	115	115	115	
	CO2排出量(対策後)	—	754	639	639	639	639	
	対基準年度	CO2削減量	—	0	115	115	115	115
		CO2削減率(%)	—	0.0	15.2	15.2	15.2	15.2
主要システム系統	CO2排出量(対策なし)	233	233	233	233	233	233	
空調設備（吸収式冷水発生機系統）＋照明設備（一部）	対策によるCO2削減効果	—	0	115	115	115	115	
	CO2排出量(対策後)	—	233	118	118	118	118	
	対基準年度	CO2削減量	—	0	115	115	115	115
		CO2削減率(%)	—	0.0	49.2	49.2	49.2	49.2

2. 中長期の取組

2030年削減目標への取組	更新した設備のCO2排出量を持続できるように、日々フィルターの清掃・メンテナンスを実施し継続的にCO2削減に取り組んで行く。
2050年削減目標への取組	カーボンニュートラルの達成に少しでも貢献できるように、その他設備でCO2削減に貢献出来る設備を見極めてよりCO2の削減に努める。高効率機種への更新や太陽光発電装置の導入を検討する。

3. 脱炭素化計画（対策別）【1ページ目】

（単位：t-CO2/年）

対策の種類 [対策個票番号]	対策名称	主要システム系統	申請予定補助金	対策着手時期	年間CO2削減量	計画年度・CO2削減量					以降の活動予定
						令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
省エネルギー											
1	設備導入	吸収式冷水発生機、FCUを高効率EHPマルチエアコンへ更新	○	国(SHIFT)	令和7年1月	97	97	97	97	97	
2	設備導入	照明設備のLED化	○	その他補助金	令和7年1月	18	18	18	18	18	
脱炭素化：燃料低炭素化または電化、太陽光発電等の再生可能エネルギー利用など											
脱炭素化：低炭素系統電力への変更											